

Minami Kyushu University Junior college Syllabus

シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	国際教養学科				
科目名称	時事英語				授業形態	演習			
科目コード	590146	単位数	2単位	配当学年	2	実務経験教員		アクティブラーニング	○
担当教員名	水島 孝司							ICT活用	
授業概要	<p>本授業の目的は、受講生がめまぐるしく変化する世界の現状を理解するために、ニュースを教材として、読解スキルを高めるのを支援することである。記事を利用したリスニングとシャドーイングに取り組むことを通じて、読解精度を上げ、英語運用能力試験、大学編入学試験などにも対応できる英語力を養成する。読解スキル向上のためには、語彙や文法の知識を強化する必要もあるので、これらの面についての丁寧な解説も行う。</p>								
関連する科目	英語読解（旅行・エアライン）								
授業の進め方と方法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業は教科書に沿って進めるので、事前に該当のユニットを予習しておくこと。 ・原則として、2回の授業で1つのユニットをこなす。 ・1つのユニットが終わるごとに小テスト（語彙テスト）を実施する。 ・授業のはじめには、For Shadowingの箇所の英語をペアまたはグループでシャドーイングして、毎回、自己評価してもらう。 ・学生を指名しながらニュースを読んでいくので、予習をしっかりと行うこと。（指名されてから、辞書を引くことのないように） 								
授業計画【第1回】	オリエンテーション（授業の進め方、評価方法、教科書に関する説明）								
授業計画【第2回】	Learning how to ask questions								
授業計画【第3回】	Learning how to ask questions（続き）								
授業計画【第4回】	Oceans to hold more plastic than fish by 2050								
授業計画【第5回】	Oceans to hold more plastic than fish by 2050（続き）								
授業計画【第6回】	Is your plan sustainable?								
授業計画【第7回】	Is your plan sustainable?（続き）								
授業計画【第8回】	Artificial intelligence : helpful and dangerous								
授業計画【第9回】	Artificial intelligence : helpful and dangerous（続き）								
授業計画【第10回】	Social media is keeping young adults awake								
授業計画【第11回】	Social media is keeping young adults awake（続き）								
授業計画【第12回】	How well is English spoken worldwide?								
授業計画【第13回】	How well is English spoken worldwide?（続き）								
授業計画【第14回】	Rich people even have better stress than poor								

授業計画 【第15回】	Rich people even have better stress than poor (続き)、まとめ
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュースを理解するために必要な語彙力を身につける 【汎用的技能】 ・ニュースの英語を聞き取る能力を身につける 【汎用的技能】 ・ニュースの英語を使ってシャドーイングできる 【汎用的技能】 ・ニュースの内容を正確に理解できる 【汎用的技能】
学修成果との関連	2. 自分の言葉で表現できる能力を有する。／3. 現代社会に関する基本的知識を有する。
授業時間外学習【予習】	<ul style="list-style-type: none"> ・【各ユニット1回目】 Key words and phrases, For Shadowing, Listening Comprehension, Fill-in-the-blank Quiz (ニュースの前半) の予習。For ShadowingとFill-in-the-blank QuizはVOAのオリジナル音声を使用する。(60分程度) ・【各ユニット2回目】 For Shadowing, Fill-in-the-blank Quiz (ニュースの後半)、Vocabulary, Reading Comprehensionの予習。For Shadowing, とFill-in-the-blank QuizはVOAのオリジナル音声を使用する。(60分程度)
授業時間外学習【復習】	<ul style="list-style-type: none"> ・内容を理解したニュースを吹き替え音声(ナチュラルスピード)を聞いて確認する。(10分程度) ・内容を理解したニュースを意味の単位で音読する。(10分程度) ・語彙、文法に関するプリントに解答する。(15分程度)
課題に対する フィードバック	学生の発表内容(英語音読、訳出した日本語など)に対してコメントする。
評価方法・基準	小テスト(20点)、定期試験(25点)、シャドーイングの取り組み(15点)、指名された箇所の発表を含む授業参加・貢献度(40点)
テキスト	『VOAラーニングイングリッシュで世界を読む』(倉本充子ほか著、2018年、三修社)
参考書	・英英辞典(Longman Dictionary of Contemporary Englishなど)の使用を勧める。その他、随時、授業で紹介する。
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・英検準2級合格以上の英語力を有していることが受講条件。 ・授業前の予習と授業後の復習を徹底すること。それによって英語力を効果的に伸ばすことができる。 ・毎回、英和辞典を持参すること(紙、電子辞書どちらでもよい。教室に備え付けの辞書を使用するのでもよい) ・英語を学ぶことで得られる喜びの1つは、辞書の助けを借りながらも、英語ニュースの内容を理解できるようになることです。一緒に頑張って、この喜びを共有しよう。